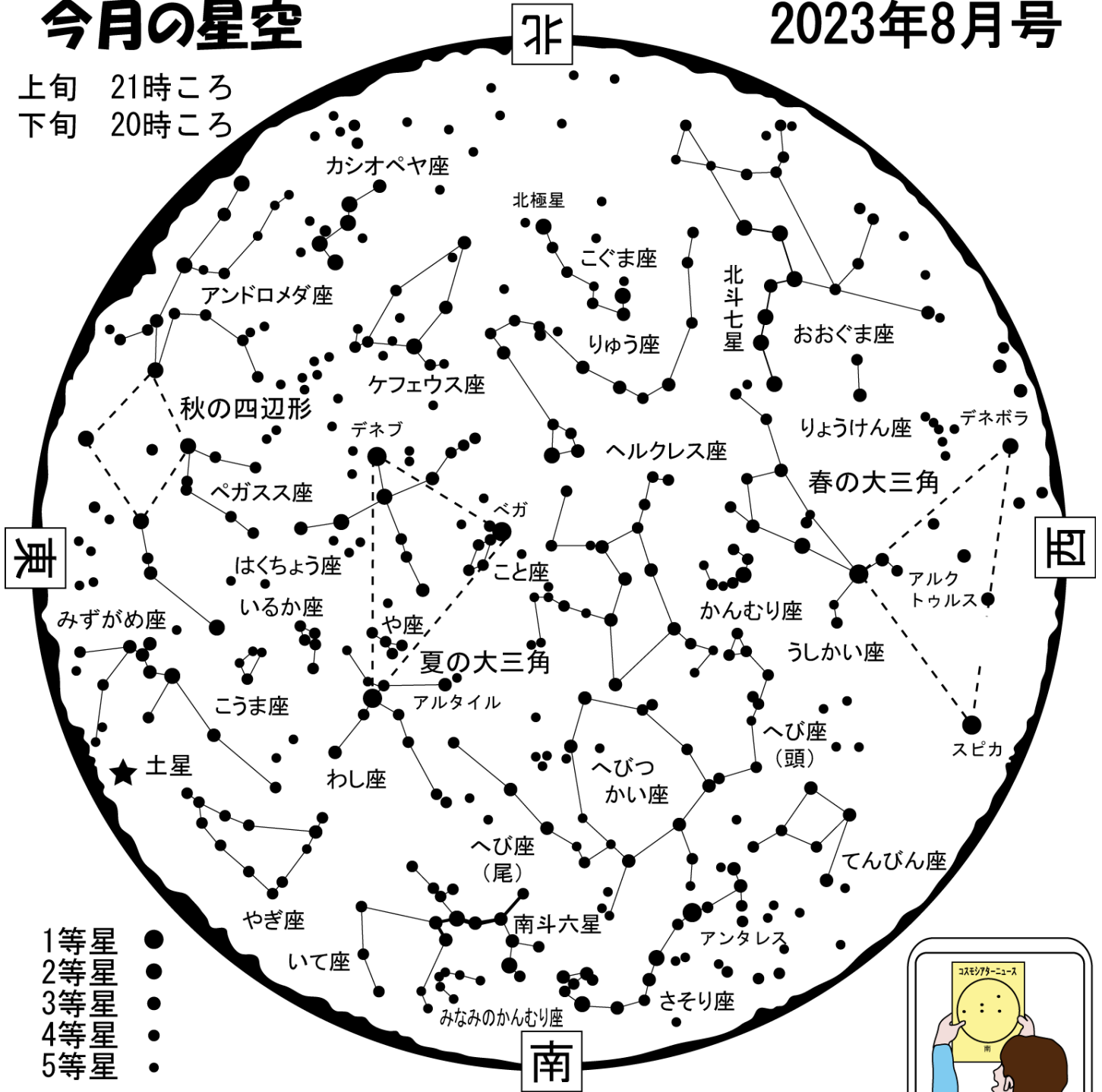


# コスモシアターニュース

## 今月の星空

## 2023年8月号

上旬 21時ころ  
下旬 20時ころ



## 惑星の動き

- 水星：中旬までの夕方、西の低い空に見えます。明るさは0~1等星です。
- 金星：見かけ上太陽に近く、見つけるのは難しいでしょう。
- 火星：夕方、西の低い空に見えますが、すぐに沈み見つけにくいでしょう。明るさは1.5等星です。
- 木星：真夜中ころ、東の空に見えます。明るさは-2等星です。
- 土星：真夜中、東から南東の空に見えます。明るさは1等星です。

## 今月の月の満ち欠け

満月：2日(水) 下弦：8日(火) 新月：16日(水) 上弦：24日(木) 満月：31日(木)



### 3日(木)、東の空で、月と土星が並んで輝く

3日(木)の21時前、ほぼまん丸の明るい月が東の空に昇ってきます。そして、月のすぐ上側に、明るめの星も並んで昇ってきます。この星が土星です。普通の1等星ですので、月が明るくあまり目立たないかもしれません。その後、次第に高くなり見やすくなります。見ごろは22時以降になるでしょう。

### 8日(火)、深夜の東の空で、月と木星が並んで輝く

8日(火)の23時すぎ、東の空にはほぼ半分の下弦の月が昇ってきます。そして、この月の右を見ると、明るい星が輝いているのが分かるでしょう。この星が木星です。木星は-2等星で、普通の1等星の10倍以上明るいので、大変目につくでしょう。なお、時間がたつと空高くなってきます。見ごろは、9日(水)に変わった、午前0時以降になります。

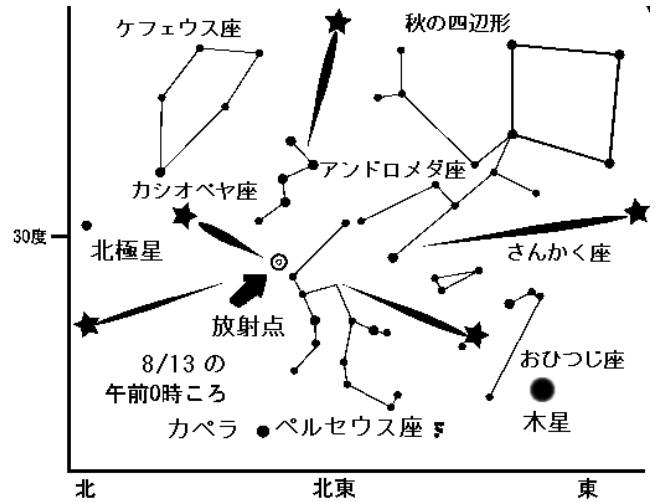
### 13日(日)と14日(月)、明け方、ペルセウス座流星群が極大

今年のペルセウス座流星群は、13日(日)の夕方に極大(いちばん多くなる時)となり、右の図のように流れます。ただし、ペルセウス座に流れるというわけではなく、ペルセウス座の方向から全天に向けて流れるように見えるだけです。

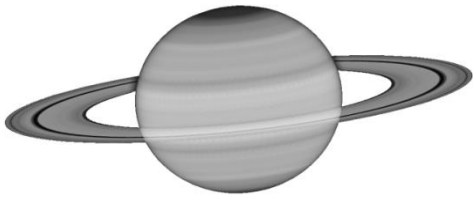
今年は、明け方前に細い月が昇りますが、月の明かりの影響は少なく、いい条件です。

流星が多くなるのは、ペルセウス座が空高く昇る、12日(土)と13日(日)の21時以降で、13日の午前0時から午前4時ころと、13日の22時ころから14日(月)の午前4時ころになります。このころは、松山市内では、1時間に15個程度、空の暗い郊外の場合、1時間あたり30個以上見えるようになります。

今年は、13日の夕方に極大となるので、13日の明け方は増加傾向、14日の明け方は、減少傾向ですが、2日間は同じくらいの流星を見ることができるようでしょう。



### 28日(月)、土星が衝



土星は、地球からリングが見える惑星として知られています。この土星が、28日(月)に衝(しょう)となり、観測の好機を迎えます。衝は、地球より外側を回る惑星が、太陽と反対側に来る時を言います。この時は、日の入りころ昇り、一晩中夜空に輝きます。そして、地球から最も近くなり、観測しやすくなるのです。土星は肉眼で普通の星にしか見えませんが、天体望遠鏡を使うと、リングが見えてきます。左の図は、天体望遠鏡で見た衝のころの土星の姿です。コスモシアターの8月から年末ころまでの観望会で、天体望遠鏡で実際に土星リングを見ることができます。興味のある方はぜひご参加ください。

興味のある方はぜひご参加ください。

### 31日(木)、スーパームーンとブルームーン

31日(木)は一年でいちばん満月が大きく見えるスーパームーンの日です。そして、今月2回目の満月になります。1カ月に満月が2回おこるとき、2回目の満月をブルームーンと呼びます(※月が青くなる日ではありません)。さて、地球に最も接近するのは、31日の午前1時ころになるので、30日(水)の深夜から、31日の明け方がより大きくなります。また、30日深夜は、近くに土星もあり、おすすめです。

### 天の川を見よう

7月~8月は天の川が最も見やすい時期です。天の川は、雲のようにぼんやりし、街の明かりがあると見えなくなってしまう。また、月が輝いている時も見えません。8月は、16日が新月ですので、この前後1週間程度が見ごろとなります。また、見やすい時間は、21時以降で、真夜中ころまで続きます。

人間の目は暗い所に行くと、すぐには暗闇に慣れません。ですから、明るい部屋の中から急に外に出ても、天の川が見えないのです。最低でも5分くらいは、夜空を眺めて下さい。右の図は、8月中旬の20時ころの様子です。雲のようにぼんやりとしたものが天の川です。実際の天の川は、南の空にある部分が一番明るく見えます。ちょうどさそり座のしっぽ方向です。そして、天の川をさかのぼって頭上を見ると、夏の大三角があります。

